

～メキシコ留学日記2月号～

見山達哉

先週 CEPE (メキシコ国立自治大学付属語学学校) のセメスターが終わり、残すところ2セメスターとなりました。取り扱う内容や試験もより複雑になってくることが予想されるため、気を引き締めて勉強していきたいと思います。同時に、残りの期間できるだけメキシコの文化を吸収できるように毎日を大切に過ごしていきたいと思います。

さて、今回のレポートでは日帰り旅行で訪れた Tepoztlán (テポストラン) の魅了についてレポートしたいと思います。

Tepoztlán

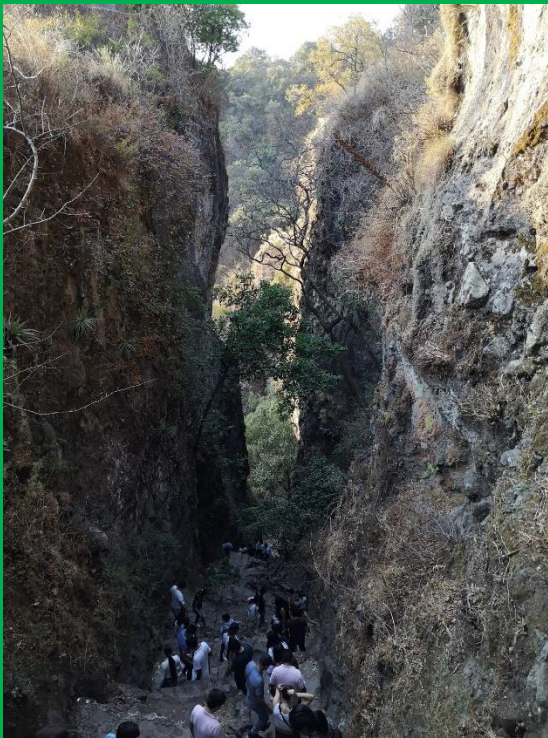
Tepoztlán (テポストラン) は Morelos (モーロス州) に位置する街です。メキシコシティからは約 80km ほど離れておりバスで約 1 時間ほどでいくことができます。

私は週末に友人と訪れたのですが、無計画で行ったこともあり、トラブルの連続でした。今回は私達の旅行の失敗談を踏まえて、効率よく旅行する方法をお伝えできたらと思います。

まず第 1 に、バスは事前に予約した方が良いです。メキシコシティの南に位置する Taxqueña (タスケーニャ) のバス停から Tepoztlán (テポストラン) 行きのバスが約 30 分おきに出ているという情報があったのでネットで予約をせずに直接バスターミナルでチケットを購入することにしました。しかし、行った日が土曜日ということもあり 10 時にバスターミナルに到着したにも関わらず、他の便が満員のため 12 時の便まで待たなければなりません。また、ネットで 1 日前までに予約すれば直前割引もあり通常より安く買えるためおすすめ。 (私の場合、メキシコ人の友人で行ったため、メキシコタイムで集合場所に遅れられるとバスを逃すかもしれないという事情もあり、直接バスターミナルで買うことにしていました。)

第 2 に、おおよそのタイムスケジュールを計算し、観光地の閉まる時間をよく調べてから旅行した方が良いです。Tepoztlán (テポストラン) に行く人のほとんどは El Tepozteco (テポステコ) の遺跡を見るために訪れます。遺跡は山の頂上にあり、17 時半に閉まるのですが、私達は渋滞で遅めの時間についたにも関わらず、昼食をとってから登り始めました。遺跡までの道のりは、思ったより険しく、1 時間ほどで着くと思っていたのですが、急いで登ったものの、結果 1 時間半ほど掛かってしまい、結局閉まるまでの 5 分ほどしか頂上の景色や遺跡を楽しむことができませんでした。

何はともあれ、頂上からの景色や遺跡はとても美しいので、一見の価値ありです。また、Tepoztlán (テポストラン) の街は、メキシコ政府観光局から選定された、観光に適した魅惑的な街の Pueblo Mágico (プエブロ・マヒコ) にも選ばれており、色に溢れてとてもメキシコらしい街なので是非訪れることをおすすめします。



(遺跡までの険しい道のり)



(遺跡から見た景色)



(テポストランの街)

近状報告

新学期から UNAM (メキシコ国立自治大学) の政治社会学部で授業を取り始めましたが、フェミニストのストライキによって閉鎖されてしまい、時間を持て余してしまうことが増えたので、サルサダンスを習い始めました。

もともとメキシコへ来る前までは、小中高生時代に嫌々ながらダンスをさせられた記憶からダンスにある種のアレルギーのようなものを持っていました。

しかし、メキシコへ来てから、友人のホームパーティーやバーに行くたびに踊る文化があるため、ラテンダンスを教わる機会が増えてきました。最初は、嫌々ながら踊っていたのですが、自分は踊るのが下手にも関わらず、メキシコ人の友人達は優しくステップの踏み方を教えてくれ、一緒に楽しんでくれるため、だんだんラテンダンスの虜になっていきました。

今回、いい機会だと思い週に1回ほどダンス教室に通い始めました。音楽に合わせて身体を動かすことはとても楽しく、とても良い息抜きになっております。

メキシコ留学の際は、勉強だけではなく、サルサダンスを習うことも是非おすすめしたいです！！今回のレポートはここまでとなります。それではまた、¡Hasta Pronto!